

論文系講座ラインナップ

▶ 国公立・早稲田小論文

国公立大のAO入試・推薦入試二次試験など難解・長大な課題文読解を課される小論文に完全対応。必要な知識を身につけるだけでなく、「論理とは何か」「独自の発想を持つとはどういうことか」を体得し、提起されている問題(アポリア)に、正面から向かい合います。

▶ 慶應義塾小論文

- ・実際に出题された問題を使って、福沢諭吉の思想を、プロ講師がアカデミックな視点から解説。
- ・文章力の基本となるパラグラフ構造やセンテンス構造の基本をマスターする。
- ・SFC・法・文学部のAO・推薦入試から全学部的一般入試まで対応。

▶ 大学への小論文

AO入試(FIT入試)・推薦入試から一般入試まで、各大学・学部が実施する多種多様な「小論文」全般に対応する知識と文章力を身につけます。「テーマ型」「課題文提示型」「資料提示型」など、様々なスタイルと内容の小論文問題を通じて、設問の狙いを把握し、個別添削によって実力を伸ばします。

▶ メディカル小論文

- ・医学・歯学・薬学・看護・医療・獣医など、すべてのメディカル系学科に対応。
- ・文章の達人になる必要はないが、医療人となる志を持てば、わかりやすい言葉で伝え、明快に語るトレーニングは将来のためにも必要。その観点で徹底的に鍛える。
- ・最新の医療ニュースをふんだんに盛り込み、メディカル系の各学部志望者が異なる視点をかけ合わせながら、ディスカッションも効果的に行うことで効果倍増。

▶ 芸術系小論文

- ・デザイン・建築など実技系学科から、映画・放送・写真などの総合芸術系学科まで、芸術系の全ニーズに対応。
- ・芸術は社会と離れたところにあるのではない。この社会の中で、どのような問題に向き合い、何を表現していくのか、芸術も問題発見の場となる。だから論文の授業は、最前線の「現代(いま)」に向き合い、言葉で自らの思考を表現する、闘いの場となる。

▶ 論文作法(ろんぶんさっぽう) <基礎道場>

「論文力」の前に「日本語力」の土台作りが必要な塾生が対象。「日本語の書き言葉」のインプットを9回完結で集中的に行う。「書けない」のはそもそも体内に「書き言葉」が存在しないことが原因。黙読、音読、聴く、話す。日本語の4技能をフル回転させることで、十数年の不足を3カ月で補い、次のステージへ進む、論文の上位講座への導入講座。

▶ 英語論述・表現講座 中級 <English for Academic Purposes>

時事問題など、毎回異なるテーマに即し、自分の意見を5つのパラグラフから成る英文で書く訓練を行う。英語を書くことに慣れ、英文のパラグラフ構造を体得することが目標。各テーマに対する賛否とその深い根拠が求められるので、思考力を鍛え、英語でディスカッションを行うための準備にもなる。ネイティブ講師の英語を聞くことで、スピーキング力とリスニング力も身につく。

▶ 英語論述・表現講座 <Writing 中級>

「辞書を適切に使用しながら文法的・語法的に自然で適切な英文が書ける」ことを目的とする講座。日本語と英語との言語的隔たりのせいで、日本語が母語である人なら誰でも陥る間違いや勘違いを重点的に扱うことで、文法・語法を体系的にもれなく学習するやり方よりも、より効率的に正しい英語を使った発信力を鍛えることができる。英作したものは黒板に書いて互いにディスカッションすることで、書き手がアウトプットしたものを読者の目で見直す訓練をする。